

2022年度後期

知の市場(シラバス)

新規

科目No.	関連講座GR581	科目名	経営史1					副題	近世から現代までの日本の企業経営			
連携機関名	今給黎歴史研究室	水準	中級	教室定員	0	配信定員	30	講義日時	月曜日13:00~14:30	拠点 (開講機関)	リモート・岐阜 (知の市場)	
科目概要(300字)	なぜ歴史を学ぶのか、歴史を学ぶことは何の役に立つのか、これらの疑問を「企業経営」の面から考えてみると何かヒントが見つかるかもしれない。江戸時代から現代に至るまでの日本の産業・企業を取り上げ、時代によって変化する経営環境や需要のなかで、それらがどのような経営戦略や経営行動をとったのかについて、出来る限り多くの事例を提示して検証する。また、企業の歴史がどのように描かれてきたかについても、各国のビジネス・アーカイブズを事例として解説する。											

科目構成	No.	講義	講義概要(150字以内)	講義日	開講場所	取纏め者	講師	所属
イントロダクション	1	なぜ経営史を学ぶのか	本講座の目標と進め方について確認したのち、「経営史」という学問の成り立ちについて解説し、なぜ歴史を学ぶのか、なぜ「経営史」を学ぶのかについて議論する。また、本講座全体の構成と、扱う時代の流れについて確認する。	2022/10/3	Zoomを活用してリモート開催	今給黎 佳菜	今給黎 佳菜	今給黎歴史研究室 代表 東海学園大学 非常勤講師 森村商事 アーカイブズ・アドバイザー
江戸時代～第一次世界大戦前	2	江戸時代の経営	江戸時代における商人の活躍、商家の発展、彼らを取り巻いていた社会状況について解説する。また全国各地で手工業が発達したこと、近代経済・経営の基礎となる制度やシステムがすでに出現していたことにも触れる。	2022/10/17				
	3	明治の企業家①	幕末から明治にかけての社会経済の激動期において、経済の担い手が大きく変化したこと、またそこから5つのタイプの「企業家」が登場したことについて解説する。	2022/10/24				
	4	明治の企業家②	明治期に繊維産業などの近代産業経営が成立したことをおさえたのち、渋沢栄一・岩崎弥太郎・山辺丈夫などの企業家の生涯にせまり、彼らの思想や経営に対する情熱は、現代の視点からどのように評価しうるかについて議論する。	2022/10/31				
	5	財閥の組織と多角化	三井・三菱・住友・安田などの「財閥」の形成と盛衰について整理し、それらの組織としての特徴について議論する。また、日産・日産・森などの新興コンツェルンの登場とその新たな特徴についても解説する。	2022/11/7				
両大戦間期	6	技術経営の発展	電機メーカーの技術経営について取り上げ、芝浦製作所・三菱電機・日本電気などの事例から、日本企業が研究開発をおこなう能力をどのように蓄積し、欧米企業へのキャッチアップを果たしたのかについて議論する。	2022/11/14				
	7	日本の人事管理とサラリーマン	日本企業が新卒採用・終身雇用を人事管理の中心に置いた過程、また「サラリーマン」という国際的に見ると異例な労働者のキャリアの発生について解説する。その中で、日立製作所の人事管理を事例として取り上げる。	2022/11/21				
	8	都市型ビジネスの成立	日本人の生活が洋風化していく中で、阪急電鉄創業者の小林一三は、阪急百貨店や宝塚歌劇などの沿線開発で事業を大きくした。彼のユニークな経営思想やビジネス戦略について解説する。また、江崎グリコの広告活動についても取り上げる。	2022/11/28				
第二次世界大戦後～現代	9	経済民主化と大衆消費社会	GHQによる経済民主化政策の下で、解体された「財閥」が「企業集団」として再集結を果たした過程や、労働組合の結成と運動について解説する。また、家電メーカーの発展を背景として、日本に大衆消費社会が到来したことについて、アメリカとの比較をふまえて解説する。	2022/12/5				
	10	メインバンク・システム	戦後日本にはメインバンク・システムが存在し、多大なコストをとまうにもかかわらず、主たる取引銀行が経営危機に陥った企業を救済する事例が多く見られた。ここでは、住友銀行による東洋工業(現・マツダ)の救済を取り上げ、戦後日本の企業金融の特徴や背景について解説する。	2022/12/12				
	11	日本的生産システムの構築	1970年代後半、トヨタ自動車の生産システムに世界的な関心が集まったのはなぜだろうか。自動車産業の事例を軸として、比較として家電産業・陶磁器産業の事例もふまえて、「日本的生産システム」の特徴について議論する。	2022/12/19				
	12	スーパーマーケットとコンビニエンスストア	食料品・非食料品にかかわらず消費者のワンストップ・ショッピングを可能にした総合スーパーマーケットの登場、それによって流通業界が変革を余儀なくされ、やがて新たに登場したコンビニエンスストアが大躍進を遂げた展開について解説する。	2023/1/16				
	13	変貌する総合商社	日本固有の業態といわれる巨大規模の総合商社について、三菱商事を事例として、「トレードビジネス」から「バリューチェーン戦略」へとビジネスモデルを大きく転換させた経緯と背景について解説する。	2023/1/23				
まとめ	14	ビジネス・アーカイブズ	「経営史」が成立する大前提となる「企業の歴史」はどのように描かれるのか、また、歴史的事実の根拠となる資料(アーカイブズ)の管理や活用は各企業のなかでどのようにおこなわれているのか。世界各国の事例や課題について解説する。	2023/1/30				
	15	「日本的経営」とは、「経営史」の役割	戦後、「奇跡の復興」を主導した日本企業のユニークな「日本的経営」は、国際的な注目を集めた。これまでの講義の内容をふまえながら、「日本的経営」が確立する過程、それに対する評価の暗転、今後の予測について議論する。最後に、「経営史」を学ぶ意義と今後の課題について、受講者とともに議論する。	2023/2/6				